

研究課題名	異状死事例における社会決定要因の検討
研究期間	実施許可日 ~ 2029年3月31日
研究の対象	2001年4月から2027年3月までの間、兵庫県監察医務室にて検死検案および解剖を施行された事例。
研究の目的・方法	研究目的：異状死におけるデータベースを用いた観察研究は少なく、本研究の結果により、異状死のリスク因子を検討し、原因を推測することで、今後の予防等の介入につなげることです。 研究の方法：本研究は、過去の検案、解剖記録を用いて解析を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	使用する内容は性別、年齢、死因、死亡時の状況、基礎疾患などです。 個人を特定可能な情報を削除したデータを兵庫県監察医務室から受け取り、広島大学で解析します。 試料・情報の管理責任者：広島大学病院総合診療科 教授 伊藤 公訓
利用または提供を開始する予定日	2020年5月21日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた試料・情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。個人と連結させるための対応表は、提供元の責任者が厳重に管理し、本学へ提供されることはありません
外部への試料・情報の提供	解析を行う広島大学への情報提供は、パスワード設定したデータをメール送信によって行います。本学から外部へ提供は行いません。
研究組織	本学の研究責任者（研究代表者） 広島大学病院 総合診療科 教授 伊藤 公訓 既存試料・情報の提供機関 兵庫県監察医務室室長 高橋玄倫
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので、研究に資料を提供したくない場合は令和9（2027）年10月31日までに、兵庫県監察医務室（担当 高橋玄倫 連絡先 078-521-6333）までお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。 〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel：082-257-5555 広島大学病院 総合診療科 診療講師 宮森大輔